

パルシステム iTERAN/AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.0 版 】

2020年4月20日

画面一覧

- 1 メインメニュー
- 2 データ受信画面
- 3 受注業務メニュー
- 4 受注一覧画面
- 5 伝票番号別数量訂正画面
- 6 商品別数量訂正画面
- 7 受注データファイル出力画面
- 8 出荷確定データファイル入力画面
- 9 出荷確定データファイル出力画面
- 10 プルーフリスト出力画面
- 11 ピッキングリスト出力画面
- 12 納品リスト出力画面
- 13 出荷確定画面
- 14 利用会社マスタメンテ画面

画面名 メインメニュー

画面内容

メインメニュー

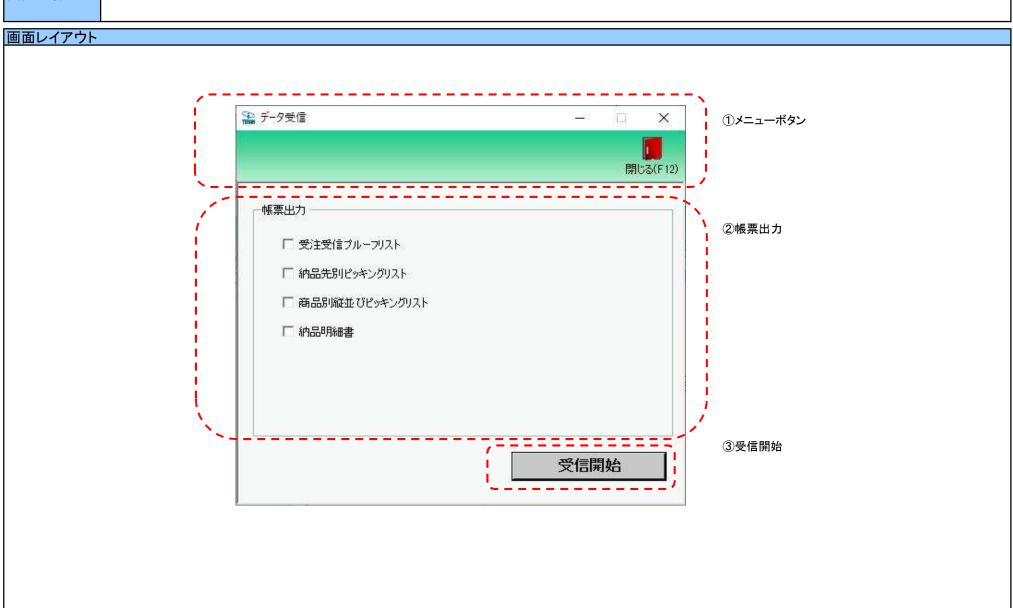
画面レイアウト



画面名 データ受信

画面内容

|受注データを受信します |受信と同時に各種帳票を出力することができます



画面名 データ受信	
画面操作方法	
◆データを受信する ①.受信と同時に出力する帳票を選択します ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます	

画面名 受注メニュー画面

画面内容

|受注業務メニュー



画面内容

|オンライン受信した受注データを一覧表示します |詳細ボタンから伝票番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます



画面操作方法

- ◆受注データを一覧画面で確認する
 - ①.『対象期間』に表示対象の納品指定日を入力します
 - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③.「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 - ④.『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別数量訂正画面を開きます

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります
検索ボタン ※①メニューボタン	・押ト可能の状態 ・「②対象期間」の『納品指定日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『納品指定日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします 初期表示状態
	・『納品指定日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『納品指定日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
被込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別数量訂正画面または電話受注入力画面を開きます ・データの状況・データ作成元によって以下の画面、数量訂正可否を決定します 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能
	初期表示状態 ・全項目データ非表示

面面夕	
[四周右]文注一見四周	画面名 受注一覧画面

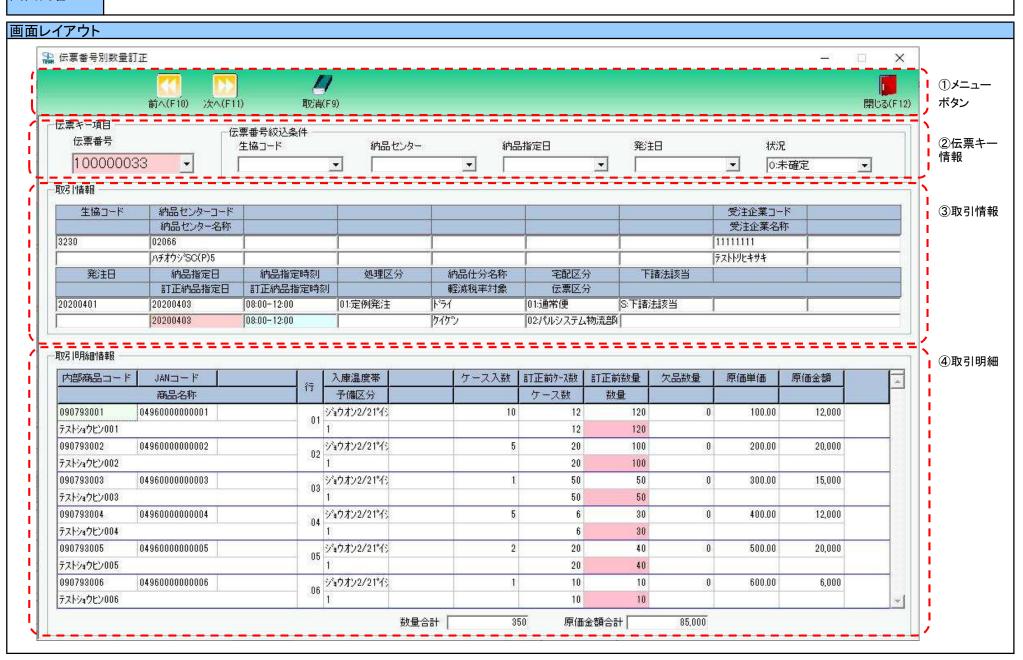
表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります
	・オンライン受信した受注データ

表示並び順	受注一覧	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)>納品指定時刻[自由使用欄半角カナの5~15桁](降順)>発注日(降順)
	※④受注一覧	>生協コード[計上部署コード](昇順)>納品センターコード[最終納品先コード](昇順)>伝票番号[取引番号](昇順)
	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)
	※③絞込条件	
	納品センター	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)
	※③絞込条件	
	発注日	発注日(降順)
	※③絞込条件	
	伝票番号	伝票番号[取引番号](昇順)
	※③絞込条件	
	状 況	「0:未確定」「1:確定済」の順
	※③絞込条件	

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大権 整数	対 小数	表示形式	形式	入 必須	.力 ・ チェック	備考
1		納品指定日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	- 1, <u>3</u> X	YYYYMMDD	入力		日付チェック	左右どちらか入力必須
2		納品指定日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYYMMDD	入力		日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件		計上部署コード	半角文字	13	_	-	選択			
4		納品センター	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	発注日	発注日	日付	8	_	YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件		取引番号(発注•返品)	半角文字	10	_	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件		該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」で表示する	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済
8	<u> </u>		訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYYMMDD	不可			
9		納品指定時刻	自由使用欄半角カナ(5~15桁	半角文字	11	_	_	不可			
10		発注日	発注日	日付	8	_	YYYYMMDD	不可			
11	④受注一覧	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	不可			
12	④受注一覧	納品センター	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
13	④受注一覧	伝票番号	取引番号(発注•返品)	半角文字	10	_	_	不可			
14	④受注一覧	処理区分	発注区分	半角文字	5	-	-	不可			以下に従い出力 01:定例発注 02:追加発注
15			数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
16	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」で表示する	全角文字	-	_	_	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済

画面内容

オンライン受注データの数量訂正等を行います





画面操作方法

- ◆納品指定日、納品指定時刻、数量の訂正を行う
 - ①』『伝票番号』に訂正を行う伝票番号を入力または選択します
 - ②納品指定日、納品指定時刻を訂正する場合は、表示された取引情報の『訂正納品指定日』『訂正納品指定時刻』を訂正します
 - ③数量を訂正する場合は、表示された取引明細情報の『訂正数量』を訂正します
 - (4).情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能の状態
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ前の伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より小さい伝票番号がリスト内に 存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ後の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※伝票番号が表示されていない時は、伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある 伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します 初期表示状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より大きい伝票番号がリスト内に 存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、編集前の状態に戻します 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『訂正納品指定日』『訂正納品指定時刻』『数量』の訂正された値を保存します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、納品明細書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません 初期表示状態
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	・押下不可の状態 ※『取引明細情報』を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ・受注データの伝票番号をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票番号が選択済、入力/選択不可な状態で表示されます
	初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示 ※各項目のリストは受注データ(電話受注/ファイル入力データは含まない)から取得した情報を表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力/選択不可な状態で表示
伝票番号絞込条件 ※③伝票絞込条件	・伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『伝票番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態
	・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません
取引情報 ※④取引情報	 ・選択された伝票番号に該当する伝票へッダデータを表示します 初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択/入力することで対象情報が表示されます 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票へッダデータを表示します

機能名称	機能説明
取引明細情報	・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します
※⑤取引明細情報	・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します
	初期表示状態
	【受注業務メニューから遷移してきた場合】
	・全項目データ非表示、入力不可の状態
	※伝票番号を選択/入力することで訂正可能な状態になります
	【受注一覧から遷移してきた場合】
	・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを入力可能な状態で表示します
数量の入力 ※⑤取引明細情報	・数量は訂正前数量以上の値は入力できません

表示対象データ

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合
 - オンライン受信した受注データ
 - ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
- ◆受注業務メニューから遷移してきた場合
 - ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
 - ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します

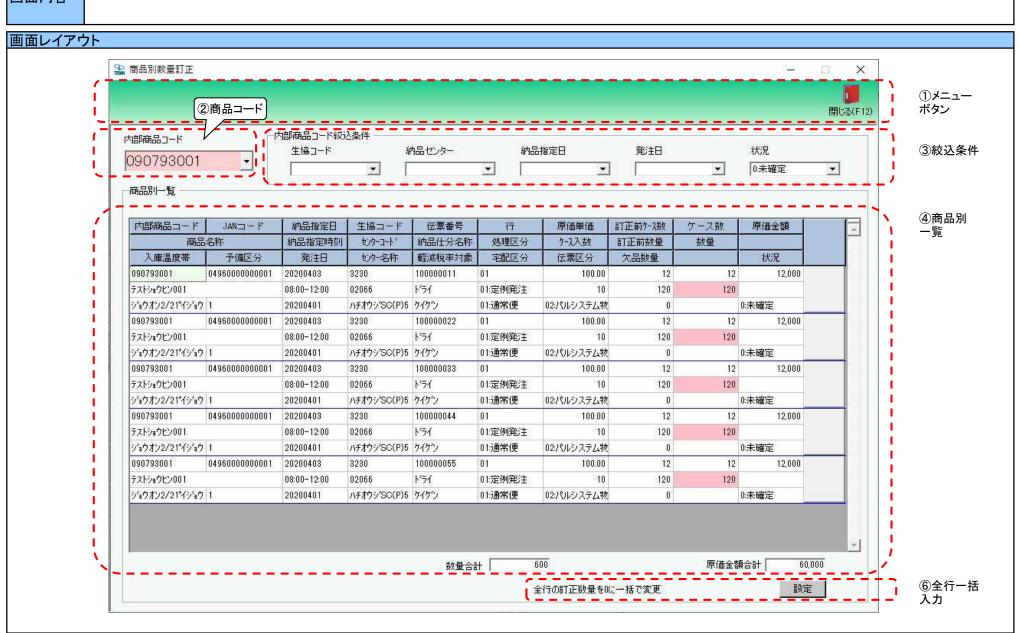
表示並び順	伝票番号	伝票番号[取引番号](昇順)
	※②伝票キー情報	
	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)
	※③伝票絞込条件	
	納品センター	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)
	※③伝票絞込条件	
	納品指定日	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)
	※③伝票絞込条件	
	発注日	発注日(降順)
	※③伝票絞込条件	
	状況	「0:未確定」「1:確定済」の順
	※③伝票絞込条件	
	取引明細情報	行(昇順)
	※⑤取引明細	

画面項	画面項目内容										
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式 表示形式		入		備考
	グルーフ [°]	· · · · · -	ATTICK THE E		整数	小数	双 小形式	形式	必須	チェック	V用 行
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号	半角文字	9	-	_	入力/選択	0	半角数字のみ	
2	③伝票絞込条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	-	選択			
1	③伝票絞込条件		最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	_	選択			
	③伝票絞込条件		訂正後直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③伝票絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③伝票絞込条件		データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	ı	_	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④取引情報	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	-	_	不可			
8		納品センターコード	最終納品先コード	半角文字	13	_	-	不可			
9		納品センター名称	最終納品先名称カナ	半角文字	20	_	-	不可			
10	④取引情報	受注企業コード	請求取引先コード	半角文字	13	_	-	不可			
11	④取引情報	受注企業名称		半角文字	27	_	-	不可			
12		発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
13	④取引情報	納品指定日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
14		訂正納品指定日	訂正後直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	0	日付のみ	
15		納品指定時刻	自由使用欄半角カナ(5~15桁目)	半角文字	11	-	-	不可			
16	④取引情報	訂正納品指定時刻	自由使用欄半角カナ(5~15桁目)	半角文字	11	-	-	入力		半角文字のみ	
17	④取引情報	処理区分	発注区分	半角文字	5	-	-	不可			以下に従い出力 01:定例発注 02:追加発注
18	④取引情報	納品仕分名称	カテゴリー名称1(印字用)	半角文字	5	-	-	不可			
19		軽減税率対象	カテゴリー名称2(印字用)	半角文字	5	_	-	不可			
20	④取引情報	宅配区分	自由使用欄半角カナ(1~2桁目)	半角文字	2	ı	-	不可			以下に従い出力 01:通常便 02:宅配便
21	④取引情報	伝票区分	自由使用欄半角カナ(3~4桁目)	半角文字	2	-	_	不可			以下に従い出力 01:納品先に納品伝票 02:パルシステム物流部に納品伝票
22		下請法該当	自由使用欄半角カナ(16桁目)	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い出力 S:下請法該当
23		内部商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	_	-	不可			
24		JAN¬—ド	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
25		商品名称	商品名カナ	半角文字	25	-	-	不可			
26		<u>行</u>	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
27		入庫温度帯	規格カナ	半角文字	25	-	-	不可			
28		予備区分	商品分類(細)	半角文字	10	-	-	不可			
29		ケース入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
30		訂正前ケース数	発注数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
31		ケース数	出荷数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
32		訂正前数量	発注数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可		Nu 1-1	
33	⑤取引明細	数量	出荷数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
34	⑤取引明細	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
35		原価単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
36	⑤取引明細	原価金額	出荷原価金額	数值	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
	ET-TIERA	WL		合計:							
37		数量合計	出荷数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9		-		
38	⑤取引明細	原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 商品別数量訂正

画面内容

商品別に数量等の訂正を行います



画面名	商品別数量訂正

画面操作方法

- ◆数量の訂正を行う
 - ①『内部商品コード』コンボボックスで訂正対象の商品コードを入力・選択します

 - ②数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『数量』を訂正します。 ③情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注業務メニュー画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『数量』の訂正された値を保存します ・保存後は、『内部商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、納品明細書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
内部商品コードコンボボックス ※②商品コード	・『内部商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『内部商品コード』コンボボックスから値を選択することで、 選択した内部商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『数量』等が訂正可能な状態になります
内部商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・内部商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『内部商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『内部商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された内部商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の数量を"0"に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます
	初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります

・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します

表示並び順	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)
	※③絞込条件	
	納品センター	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)
	※③絞込条件	
	納品指定日	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)
	※③絞込条件	
	発注日	発注日(降順)
	※③絞込条件	
	状況	「0:未確定」「1:確定済」の順
	※③絞込条件	
	商品別一覧	伝票番号[取引番号]>行[明細番号]
	※4商品別一覧	

 数量入力 ※⑤取引明細	数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量=訂正前数量-数量 ※訂正前数量-数量<0となる場合は、欠品数量=0とします ・ケース=(数量÷入数)の小数部切捨 ・原価金額 (数量×原単価)の小数部切捨
	≪画面非表示項目≫・各伝票の数量合計=数量合計の小数部切捨・各伝票の原価金額合計=原価金額合計

画面名 商品別数量訂正

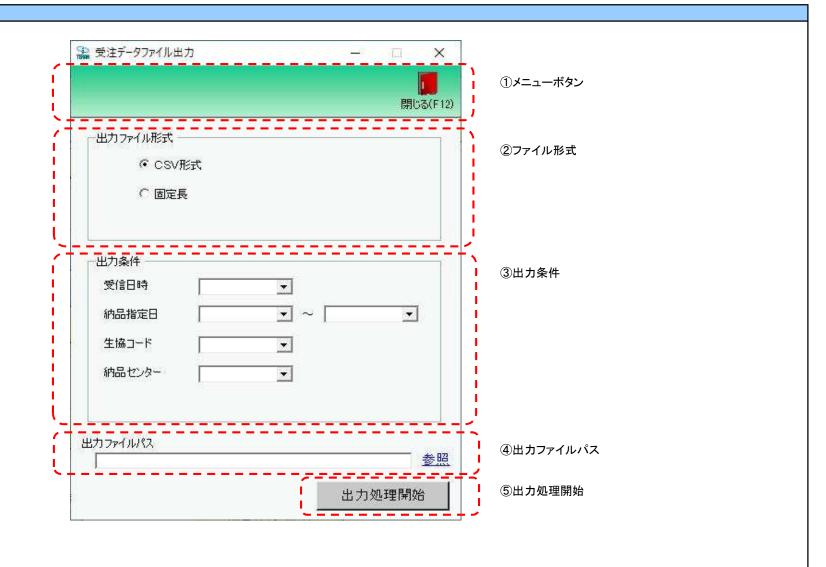
画面項	画面項目内容										
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大棒	行数	表示形式			.力	備考
	グループ		ATTICK NEET		整数	小数	23.77.72.1	形式	必須	チェック	NH 20
		内部商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	7	_	-	入力·選択	0	半角数値のみ	
2	③絞込条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	-	選択			
	③絞込条件		最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	_	_	選択			
	③絞込条件		訂正後直接納品先納品日	半角文字	8	_	YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8	_	YYYYMMDD	選択			
1 1	③絞込条件		データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	_	_	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④商品一覧	内部商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	_	_	不可			
	④商品一覧		商品コード(GTIN)	半角文字	14	_	-	不可			
	④商品一覧		商品名カナ	半角文字	25	_	-	不可			
10	4商品一覧	入庫温度帯	規格カナ	半角文字	25	_	-	不可			
11	④商品一覧	予備区分	商品分類(細)	半角文字	10	_	_	不可			
12	④商品一覧	納品指定日	訂正後直接納品先納品日	半角文字	8	_	YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	納品指定時刻	自由使用欄半角カナ(5~15桁目)	半角文字	11	_	-	不可			
14	④商品一覧		発注日	半角文字	8	_	YYYYMMDD	不可			
15	④商品一覧	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	不可			
16	④商品一覧	センターコート	最終納品先コード	半角文字	13	_	_	不可			
17	4商品一覧	センター名称	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	_	不可			
18	4商品一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	_	木 前			
19	4商品一覧	<u> </u>	取引明細番号	半角文字	4	_	_	木 前			
20	4商品一覧		カテゴリー名称1(印字用)	半角文字	5	_	_	方 前			
21	4商品一覧	<u>軽減税率対象</u>	カテゴリー名称2(印字用)	半角文字	5	_	_	京 前			
	④商品一覧		発注区分	半角文字	5	_	-	不可			以下に従い出力 01:定例発注 02:追加発注
	④商品一覧		自由使用欄半角カナ(1~2桁目)	半角文字	2	_	-	不可			以下に従い出力 01:通常便 02:宅配便
24	④商品一覧	原価単価	原単価	数值	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
25	④商品一覧	<u>ケース入数</u>	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
	④商品一覧		自由使用欄半角カナ(3~4桁目)	半角文字	2	_	-	不可			以下に従い出力 01:納品先に納品伝票 02:パルシステム物流部に 納品伝票
27	4商品一覧	訂正前ケース数	発注数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
28	④商品一覧	ケース数	出荷数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
29	④商品一覧	訂正前数量	発注数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
30	④商品一覧	数量	出荷数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	入力	0	数値のみ	
31	④商品一覧	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
32	④商品一覧	原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
			データ状況により以下を表示								
33	④商品一覧		「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可			
	合計表示										
34	④商品一覧	数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
		原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

36 ⑤全行一括 全行の訂正数量を0に一 括で変更	-	-	_	-	_	不可		

画面内容

|受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



画面名	受注データファイル出力
3 M 'L	文体/ グイノール田の

画面操作方法

- ◆受注データをファイル出力する
 - ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
 - ②出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
 - ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 受注データファイル出力

機能一覧	能能一覧					
機能名称	機能説明					
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります					
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態					
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します					
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態					
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全でをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全でを出力対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します					
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います					
	次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します					
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態					
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 初期表示状態					
	・押下可能な状態					

画面名	受注データファイル出力	

凹凹石	ナーダファイル田刀						
表示/ファイル 出力対象データ							
表示並び順 ※③出力条件	受信日時	登録日時(降順)					
	納品指定日(左)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)					
	納品指定日(右)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)					
	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)					
	納品センター	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)					

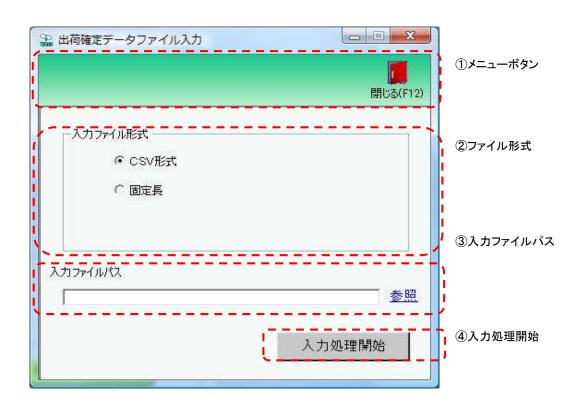
画面名 受注データファイル出力

画面項目内容											
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大権		表示形式	T/_E	入	力 	備考
	グループ				整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	選択			
5	③出力条件	納品センター	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス	_	半角文字/ 全角文字	256	_	_	入力	0		

画面内容

出荷確定データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト





画面操作方法

- ◆出荷確定データをファイル入力する
 - ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します

 - ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名 出荷確定データファイル入力

機能一覧							
機能名称	機能説明 機能説明						
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります初期表示状態・押下可能の状態						
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します						
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態						
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	 ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します 						
	初期表示状態 - 入力可能な状態						
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態						
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	 「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします 初期表示状態 ・押下可能な状態 						

画面名	出荷確定データファイル入力

ファイル入っ	h
対象データ	

ファイル入力対象データは以下になります

- ・既存出荷未確定受注データ
- ※出荷確定済データは対象外となります
- |★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ | 取引番号、最終納品先コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引明細番号
- ◆取込済み可能データの判断について◆
- ・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては取込済み可能データと判断します キー項目が一致しないデータは既存データなしと判断します

表示並び順	

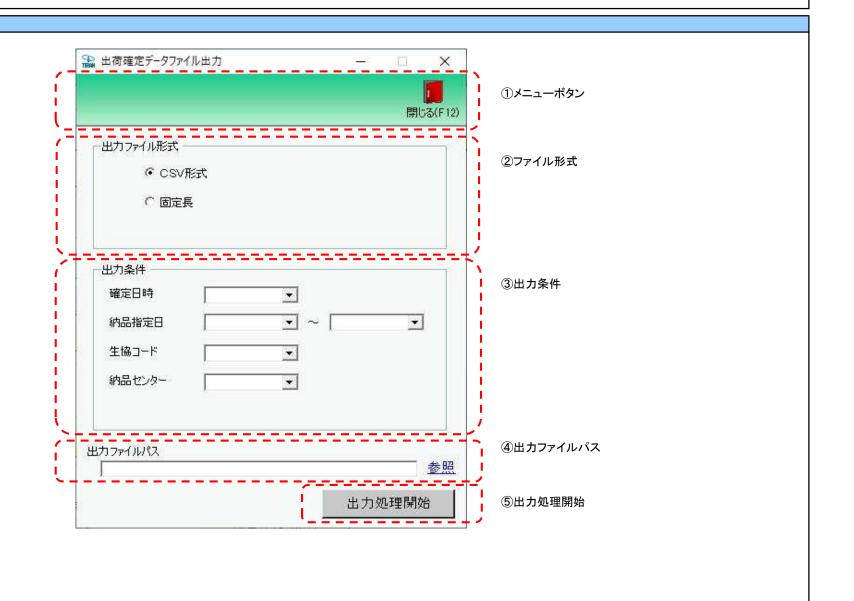
画面名 出荷確定データファイル入力

画	画面項目内容										
N	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大棒		表示形式		入	カ	備考
- 1	クルーフ	メリール石	表示内容(DIMIO项目句)	王	整数	小数	双 小沙耳	形式	必須	チェック	畑つ
	1 ③入力ファイ ルパス	入力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	_	-	入力	0	-	

画面内容

出荷確定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



画面名	出荷確定データファイル出ナ]

画面操作方法

- ◆出荷確定データをファイル出力する
 - ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
 - ②出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
 - ④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 出荷確定データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 、次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全でをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスを指定した値以降全でを出力対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全でを出力対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出カファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	次回、自該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のランオ ボダン、「④田ガファイルバス」ナキストボックスを、前回ファイル田ガ時の状態にしま 9
	・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力

	性化 アンパイル						
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・出荷確定したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります						
表示並び順 ※③出力条件	確定日時	確定日時(降順)					
	納品指定日(左)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)					
	納品指定日(右)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)					
	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)					
	納品センター	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)					

画面名 出荷確定データファイル出力

画面項	画面項目内容										
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大権		表示形式		入	カ	備考
110	グループ	7 11 70 G	表示[1]在《BIVIO英目·17		整数	小数	払いのと	形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日時	出荷確定した日時	日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
			訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			196 0 (30)
3	③出力条件	納品指定日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	-	選択			
		桝品センダー	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	_	-	選択			
6	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	0		

画面名 プルーフリスト出力

画面内容

|受注受信プルーフリストの出力を行います

画面レイアウト プルーフリスト出力 ①メニューボタン 50 印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12) ②出力帳票 一出力帳票 ● 受注受信ブルーフリスト ▶ ③出力条件 出力条件 • ~ 受信日時 納品指定日 生協コード 納品センター **4**対象 一対象。 ○ 未発行 ○ 再発行 ○ 両方

画面名 プルーフリスト出力

画面操作方法

- ◆受信プルーフリストを出力する
 - ①.出力を行う帳票を選択します
 - ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③.出力対象を指定します

未発行:一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行:過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方:全てのデータを出力対象とします

④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	プルーフリスト出力
凹凹石	ノルーノリスド山刀

機能一覧	
機能名称	
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります
	押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
★F6ボタンで利用可能	※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります
	初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします
	初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出カ条件」の全てのコンボボックスをクリアします
	*ラシオ・ホタンを変更した場合、「③出力栄祉」の主 とのコンポルックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
	初期表示状態 ・『受注受信プルーフリスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません
	・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です
	1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 → 左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします
	2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」
	⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」
	⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します
	※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います
	「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態
	・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします
※④対象	※「④対象」は以下のいづれかを選択します
	十一未発行
	再発行
	両方
	初期表示状態
	・『未発行』 ラジオボタンが選択されている状態
	※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名 プル	ーフリスト出力					
表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 1.「②出力帳票」にて『受注受信プルーフリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ					
表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	登録日時(降順)				
火 ●田73米川	受信日時(右)	登録日時(降順)				
	納品指定日(左)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)				
	納品指定日(右)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)				
	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)				
	納品センター	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)				

画面名 プルーフリスト出力

画面項	画面項目内容										
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大格 整数	行数 小数	表示形式	形式	入 必須	<u>カ</u> チェック	備考
1	•	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	<u>小奴</u> -	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択	必須		同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
			最終納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	選択			
6	③出力条件	納品センター	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面内容

|商品別/納品先別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト 🔐 ピッキングリスト出力 ①メニューボタン ED刷(F5) ブレビュー(F6) 閉じる(F12) 一出力帳票 1②出力帳票 ● 納品先別ピッキングリスト ○ 商品別納品先縦並びピッキングリスト 出力条件 1 ③出力条件 受信日時 + ~ 納品指定日 生協コード 納品センター 一対象 4 対象 ○ 未発行 ○ 再発行 ○ 両方

画面操作方法

- ◆ピッキングリストを出力する
 - ①.出力を行う帳票を選択します
 - ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③.出力対象を指定します

未発行:一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行:過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方:全てのデータを出力対象とします

④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

機能一覧	
機能名称	
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります
AT WILLS CHANGE AND	初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします
	初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
	初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします
※④対象	※「④対象」は以下のいづれかを選択します
	十一未発行
	再発行
	両方
	初期表示状態
	・『未発行』 ラジオボタンが選択されている状態
	※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名 ピッキングリスト出力 表示対象データ 「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ							
※③出力条件		登録日時(降順) 登録日時(降順)					
		納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)					
	納品指定日(右) 生協コード	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順) 生協コード[計上部署コード](昇順)					

納品センターコード[最終納品先コード](昇順)

納品センター

画面	画面項目内容										
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大格		表示形式		入	-	備考
	グループ	*	211121 1121		整数	小数	244 10 1	形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)		日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は
	G						HH:MM:SS				統一して表示する
,	③出力冬性	受信日時(右)	□ ● 登録日時	日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は
		文店口时(石/	立	니 기가 바닷옷기	14		HH:MM:SS	送扒			統一して表示する
	③出力冬件	納品指定日(左)		日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は
L `	у ошлжн		可止该直接附加九州加口	נום	U			医扒			統一して表示する
	の山土冬畑	納品指定日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	0		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は
		柳阳相连口(石)	1.1 工友但按附加无税加口	נו ם	Ö		טט/ואוואו/ דדדד	医			統一して表示する
	③出力条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	選択			
	③出力条件	約ロカンカー	最終納品先コード/	半角文字	13/20		_	選択			
L			最終納品先名称カナ	十四人十	13/20		_	送扒			

画面名 納品リスト出力

画面内容

納品明細書を出力します。

画面レイアウト ①メニューボタン ED刷(F5) ブレビュー(F6) 閉じる(F12) 一出力帳票 ②出力帳票 € 納品明細書 出力条件 ③出力条件 受信日時 • ~ 納品日 生協コード 納品センター 伝票番号 **4**対象 令 未発行 ○ 再発行 ○ 両方

画面名 納品リスト出力

画面操作方法

- ◆納品明細書を出力する
 - ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ②.出力対象を指定します

未発行:一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行:過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方:全てのデータを出力対象とします

③出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

	納品リスト出力
抽曲的名	一級長リスト出力
	砂ロソヘド山刀

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります初期表示状態・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
出力条件 ※③出力条件	初期表示状態 ・『納品明細書』ラジオボタンが選択されている状態 ・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」
	⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします
※④対象	※「④対象」は以下のいづれかを選択します
	未発行
	再発行
	両方
	初期表示状態
	・『未発行』 ラジオボタンが選択されている状態
	※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名 納品リスト出力	
-------------	--

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様)
	・オンライン受信した受注データ

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	登録日時(降順)
	受信日時(右)	登録日時(降順)
	納品指定日(左)	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)
	納品指定日(右)	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)
	生協コード	生協コード[計上部署コード](昇順)
	納品センター	納品センターコード 最終納品先コード (昇順)
	伝票番号(左)	伝票番号[取引番号](昇順)
	伝票番号(右)	伝票番号[取引番号](昇順)

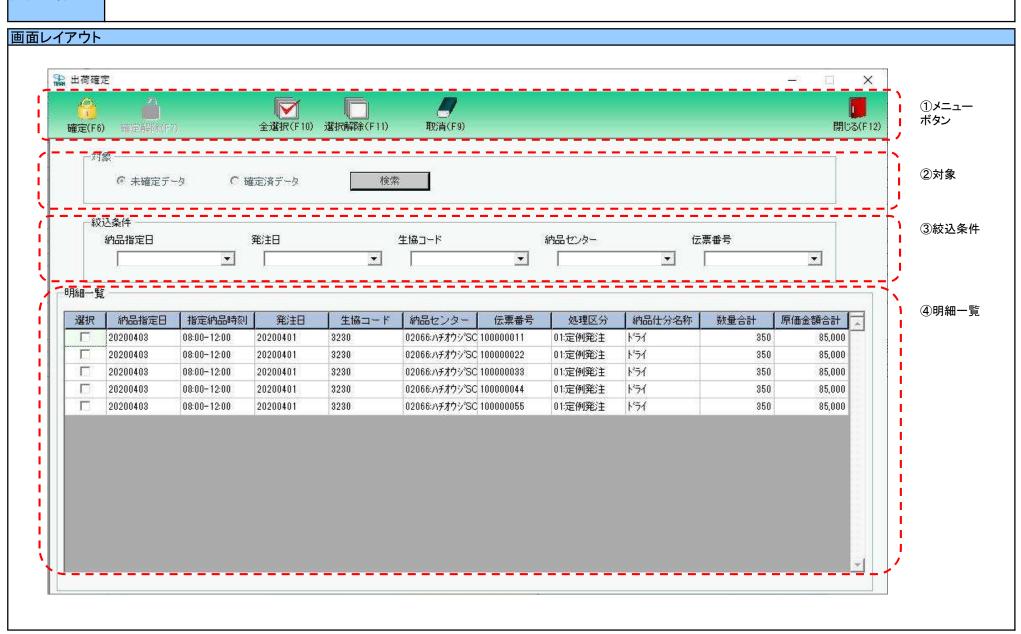
画面名 納品リスト出力

画面项	画面項目内容										
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大格 整数	·数 小数	表示形式	形式	入 必須	力 チェック	備考
1		受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択	2000		同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	ı	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
			訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	選択			
		約品センダー	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	_	_	選択			
7	③出力条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	9	-	_	選択/入力		半角数字のみ	
8	③出力条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	9	-	_	選択/入力		半角数字のみ	

画面名 出荷確定

画面内容

|出荷データの確定/確定解除を行います



画面名 出荷確定

画面操作方法

- ◆出荷確定をする
 - ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します 「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
 - ②.確定を行うデータにチェックを付けます
 - ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします
- ◆出荷確定をする
 - ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します 「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
 - ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
 - ③『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

抽曲的名		
пшшт	■□□「「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」	

機能一覧	
機能名称	
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします
★F9ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します
	初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします
	初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります
	・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)>納品指定時刻[自由使用欄半角カナの5~15桁](降順)>発注日(降順) >生協コード[計上部署コード](昇順)>納品センターコード[最終納品先コード](昇順)>伝票番号[取引番号](昇順)
	納品指定日 ※③絞込条件	納品指定日[訂正後直接納品先納品日](降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	生協コード ※③絞込条件	生協コード[計上部署コード](昇順)
	納品センター ※3 絞込条件	納品センターコード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名 出荷確定

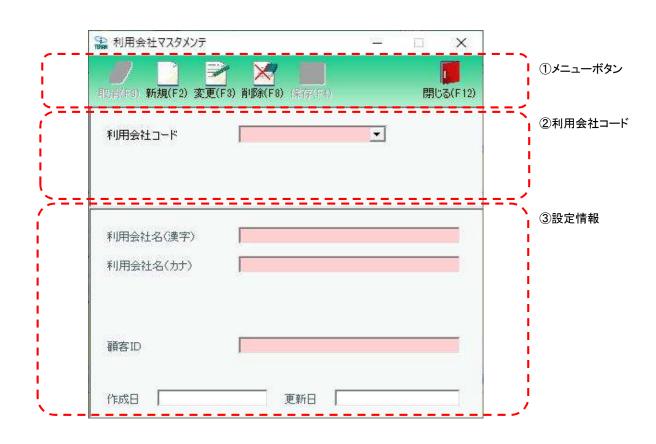
画面項	画面項目内容										
No	表示。	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式			. 力	備考
	グループ				整数	小数		形式	必須	チェック	NIO - 3
1	③絞込条件	納品指定日	訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYYMMDD	選択			
	③絞込条件		発注日	日付	8	_	YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	_	選択			
4	③絞込条件	納品センター	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	_	選択			
	③絞込条件		取引番号(発注・返品)	半角文字	10	_	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	納品指定日	訂正後直接納品先納品日	日付	8	_	YYYYMMDD	不可			
7	4明細一覧	納品指定時刻	自由使用欄半角カナ(5~15桁目)	半角文字	11	_	-	不可			
8	4明細一覧	発注日	発注日	日付	8	_	YYYYMMDD	不可			
9	④明細一覧	生協コード	計上部署コード	半角文字	13	_	-	不可			
10	④明細一覧	納品センター	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	_	不可			
11	④明細一覧	伝票番号	取引番号(発注•返品)	半角文字	10	_	-	不可			
	④明細一覧		発注区分	半角文字	5	_	_	不可			以下に従い出力 01:定例発注 02:追加発注
		納品仕分名称	カテゴリー名称1(印字用)	半角文字	5	_	-	不可			
14	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 利用会社マスタメンテナンス

画面内容

|利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト



画面操作方法

- ◆利用会社の新規作成を行う
 - ①新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
 - ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
 - ③』『利用会社名(漢字)』等を入力します
 - ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します
- ◆利用会社の変更を行う
 - ①変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
 - ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
 - ③.『利用会社名(漢字)』等を入力/訂正します
 - ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します
- ◆利用会社の削除を行う
 - ① 削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
 - ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
 - ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名 利用会社マスタメンテナンス

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します
TENUL'S IN	初期表示状態・押下可能の状態
取消ボタン ※①メニューボタン	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
★F9ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します 削除時は『利用会社コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に 該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス※②利用会社コード	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、 当画面での作成/変更/削除対象になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、 入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能の状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態で表示されます
	初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名 利用金	会社マスタメンテナンス
表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
	利用会社コード 請求取引先コード(昇順) ※②利用会社コード

画面名
利用会社マスタメンテナンス

画面項	画面項目内容										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁 整数		表示形式	取一		力 エー・・・ク	備考
1	②利用会社コード	利用会社コード	利用会社コード/ 請求取引先コード/ 取引先コード	半角数字	8	<u>小数</u> _	_	形式 入力·選択		チェック 半角数字のみ 8析限定	
2	③設定情報	利用会社名(漢字)	請求取引先名(漢字)/ 取引先名(漢字)	全角文字	20	_	_	入力	0	全角文字のみ	
3	③設定情報	利用会社名(カナ)	請求取引先名(カナ)/ 取引先名(カナ)	半角文字	20	_	_	入力	0	半角文字のみ	
4	③設定情報	顧客ID	_	半角文字	21	_	-	入力	0	半角文字のみ	
5	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
6	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	_	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 利用会社マスタメンテナンス

メッセ	メッセージー覧								
No.	区分		内容/対処方法						
1	警告	該当するデータが既にあります	『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する"利用会社コード"を 入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください						
2	警告	該当データがありません	『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない"利用会社コード"を 入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください						
3	警告	利用会社コードが入力/選択されていません	『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを 押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください						